

平成31年度 年間授業計画

- 1 学年・科目・単位数
第3学年 機械実習 3単位
- 2 担当教員
- 3 教科・科目のねらい
工業の各専門分野に関する基礎的な技術を、実際の作業を通して総合的に習得させる。
- 4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	<p>※ 各項目を22～28時間で作業等を行う</p> <p>1) 金属加工 切削理論を学び、旋盤では軸、フライス盤、ボール盤、研削盤ではフレーム、固定、移動あご部を製作し、小型万力の製作組立を行う。</p> <p>2) CAD CADの基本操作から応用まで学び、最終的にはフランジたわみ継ぎ手を作図する。</p>	<p>※ 各項目共に、①安全への理解、②自分と他者の安全の確保、③基本的な技術を学び・修得をしようとする姿勢や行動が取れる事などが必要です。</p> <p>1) 旋盤 種々の切削加工法を学び、それらの加工の手順の習得をする</p> <p>2) CAD 手書き製図で学んだ基礎知識を基に、CADの手法を学び、図面を描く手法を学ぶ</p>	⑥に記入
2	<p>3) 材料実験 引っ張り、衝撃、硬さ試験を行い、それぞれのデータを解析する。</p> <p>4) 自動車 基本的な整備、ガソリンエンジンの性能試験を行い、データを解析する。</p>	<p>3) 材料実験 種々の金属材料の試験方法を学び、</p> <p>4) 自動車 運転免許取得者と必要な日常点検や整備の基本知識・整備技術並びに自動車の基本構造を学ぶ</p>	⑥に記入
3	前学期の続き		⑥に記入

- 5 使用教科書・副教材他
機械実習1（実教） 機械実習2（実教） 実験のてびき（関機研） 自作プリント
- 6 評価方法・観点

出欠席・学習習慣・実習・実験の成果・提出物等を総合的に判断し評価を行う。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。